田立の滝

新緑、清流、紅葉 四季を折々の魅力と共に。

うるう滝、らせん滝、洗心滝、霧ヶ滝、天河滝、不動滝、そうめん滝等、大滝川の渓谷にかかる無数の瀑布を総称して田立の滝と呼んでいます。壮大な滝の流れは周りの緑ともかね合い、神秘的で感動的です。

そうめん滝

箱淵（はこぶち）

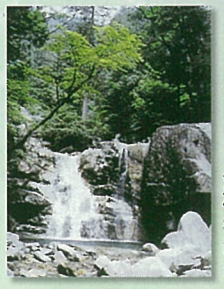
鶴翼滝（かくよく）

龍ヶ瀬（たつがせ）

天河滝（てんが）

高さ 40m

木曽檜を主とした天然林の山径を歩いていくと田立の滝の主瀑である天河滝に出会います。切立った花崗岩のてっぺんから大滝川本流が崩れるように落ちる様はまさに圧巻で、かつて里人たちがこの天河滝を神聖視し、雨乞いの神事を奉る以外は登らなかったというのにも頷けます。



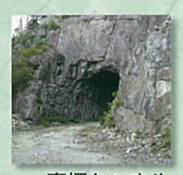
洗心滝（せんしん）

棚状の岩壁から清流が軽やかに流れ落ちています。

天然公園

大滝川源流部の準高層湿原帯。群生するシャクナゲの花は6月初旬が見頃。御岳山、中央アルプスを一望できます。

不動滝（ふどう）



素掘トンネル

不動岩展望台（ふどう）

不動岩上の展望台からは、高峰山・恵那山・笠置山、よく晴れた日には、遠く名古屋市も眺望できます。

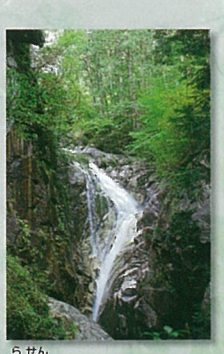
展望台からの眺め

霧ヶ滝（きりが）

ごつごつの大岩壁を水は踊るように落ち、飛沫は大乱舞しています。

木曽五木

木曽の天然美林は、江戸時代に尾張藩によって伐採保護された5種類（ヒノキ・サワラ・ネズコ・コウヤマキ・アスナロ）の樹木が主体となって形成されています。



螺旋滝（らせん）

滝口から落ちた水が中ほどの岩にぶつかり、ねじれながら滝壺へ落ちています。

うるう滝

観瀑小屋から仰げば、はすに構えた花崗岩壁を水飛沫が落下しています。

季節の花

田立地域は西日本に多い植物も生育し、春にはミツバツツジ・アセビ、夏はノギラン・イワカガミ・オトギリソウ、秋にはマルバノキ・イロハモミジの紅葉の他、ヤマジノホトトギス・ダイモンジソウなどが咲きます。

渓流釣り

大滝川では、シーズンになるとマス・イワナ・ヤマメなどの釣りを楽しむことができます。

遊魚証が必要です

トレッキング装備

防寒具・長袖シャツ
替えTシャツ・パンツ・靴下
帽子・手袋・雨具・登山用靴
ザック・水筒・時計・ライト
ゴミ持ち帰り袋・タオル
救急薬品・行動食
など。

周辺施設

民宿大前
TEL.0573-75-4321
収容人員 20名　宿泊料 7,000円

田立和紙の家
TEL.0573-75-4910
収容人員 30名　和紙制作体験 1,500円

山下屋（食料品）
TEL.0573-75-2200

高橋渓流（釣り）
TEL.0573-75-4404
収容人員 60名　渓流釣場 750円～
http://www.kiso.ne.jp/~takakei.nt/